

光 陵

都立光丘高校
同窓会だより第 15 号
2026 年 8 月 1 日発行
編集・発行
東京都立光丘
高等学校同窓会
発行責任者
木田 明 男
〒179-0071
東京都練馬区
旭町二丁目 1 番 35 号
電話 03-3977-1501

創立五十周年記念式典

令和七年十一月二十一日(金)母校は、創立五十周年を迎え、関係者を交えて、記念式典を母校体育館で行われました。

第一部では、開式のあと、国歌斉唱、校長式辞、東京都教育委員会挨拶、来賓祝辞、在校生のことば、校歌斉唱の順に行われました。厳粛な中で、在校生も半世紀に及び光丘高校の歴史について思いをはせる機会となった。

第二部では、大河ドラマ等でも活躍されている第十五期生水橋研二氏の講演と第四十一期生のスピードスケートで活躍されている高萩嬉ら氏のビデオレターが紹介された。光丘卒業生の活躍に在校生も強い関心をもっていたようである。

当日までに向けて多くの準備や調整等を行いながら行われましたが、来賓として参加されていた方々からも生徒たちに対するお褒めの言葉が多く聞かれる機会となりました。



創立五十周年記念式典 第一部・第二部

第十回同窓会定期総会

令和七年十一月二十一日(金)午後五時よりホテルカデンツア東京において、創立五十周年記念第十回同窓会定期総会を行いました。会員の参加は十九名であった。次第は次の通りである。

- 一 開会の辞
 - 二 同窓会会長あいさつ
 - 三 学校長挨拶
 - 四 現役員紹介
 - 五 議長団選出
 - 六 議事
 - (一) 事業報告(創立四〇周年以降)
 - (二) 会計報告(創立四〇周年以降)
 - (三) 報告事項
 - ① 創立四〇周年記念同窓会定期総会報告
 - ② 本会役員の異動・現同窓会役員について
 - ③ 同窓会会則等について
 - ④ 同窓会会報の発行(第一四号)及び毎年の発行予定について
 - ⑤ 同窓会ホームページの変更について
 - ⑥ 同窓会からの在校生支援事業について
- ア 横断幕の寄贈

イトレーニングマシンの寄贈
ウ スクリーンの寄贈

エ その他の事業
⑦ 卒業生への支援事業について

ア 同窓会入会案内冊子の作成と卒業記念品の贈与

⑧ 同窓会常任委員会の経過報告について
(四) その他

① コロナ禍における本会活動

② 創立五〇周年の校旗寄贈
その他

八 閉会の辞

都合により、総会だけの参加、また客員会員の参加もあり、情報交換の場となった。

創立五十周年記念祝賀会

令和七年十一月二十一日(金)午後六時よりホテルカデンシア東京において、PTAとの合同祝賀会を開催した。参加者は九十六名でその三分の二は同窓生であった。次第は次の通りである。

物故会員追悼

東京都立光丘高等学校同窓会事務局

一 開会の辞

二 校長挨拶

三 東京都立光丘高等学校校長
歴代校長挨拶

東京都立光丘高等学校第四代校長
東京都立光丘高等学校第九代校長

東京都立光丘高等学校第十二代校長
東京都立光丘高等学校第十五代校長

乾 杯
東京都立光丘高等学校PTA会長
東京都立光丘高等学校同窓会会長

五 歓 談

東京都立光丘高等学校五〇年間の回想
東京都立光丘高等学校同窓会
当時を偲んで

七 東京都立光丘高等学校PTA
東京都立光丘高等学校校歌

八 作詞…初代校長宮澤康造先生
作曲…作曲家 團伊玖磨先生を偲ぶ

校歌斉唱
東京都立光丘高等学校同窓会事務局
御礼の言葉・中々

九 東京都立光丘高等学校副校長
閉会の辞

十

乾杯の後は、光が丘の夜景を全員で楽しみながら、客員会員の現旧教職員の先生方への事務局からのインタビュー、開校記念樹の月桂樹をローリエとして活用した特別料理や同窓会は卒業アルバムをスライド化した映像を楽しみ、最後に全員で事務局のピアノ演奏で校歌を三番まで全員で斉唱して終了しました。



第十回同窓会定期総会 創立五十周年記念祝賀会

会務報告

令和七年度第一回（通算六十四回）常任委員会議事要旨

事業報告

- 一 令和六年度第二回常任委員会報告
- 二 第四七回卒業式予行への参加の報告
- 三 会計報告

配付資料と通帳により監査が確認

議事

- 一 令和七年度事業計画案について
文化祭の参加、在校生への支援、同窓会ホームページ、同窓会報（第一四号）の作成、令和七年度卒業生への対応、創立五〇周年事業、卒業アルバムのデジタル化、以上、七点について運営方針について、確認した。
- 二 令和七年度予算について
- 三 文化祭参加について
企画書について、大西副校長先生経由で生活指導に企画書・パンフ原稿を提出した。文化祭当日の対応の確認もし、企画一般公開なしで、保護者と中学生までとする内部開催となる。

四 在校生への支援

横断幕について作成した。

五 同窓会ホームページについて

H2Oとの契約終了、Sudare, inc.との契約開始、同窓会ホームページ更新内容について確認された。

六 同窓会会報について

(一) 第一四号の提案についてホームページにアップと全会員向けの送付について確認した。

七 令和七年度卒業生への対応について

卒業生への卒業記念品の贈呈について、第三学年の意向と経営企画室と調整を図り、例年通りの対応を確認した。

八 創立五〇周年事業について

記念備品：校旗の新調と既存物の対応について、業者に既存のものを渡してみてもらっている。従来のものの保管は、校長室で当面行う。

記念品について：対応中、ねり丸くん饅頭も購入する。

記念誌について：センターに提出中。夏に校正をお願いします。恵雅堂に依頼。過去のアルバムは五年間なので、併せて依頼しているPTAの十年分は転用する。公費と私費PTAで対応予定。

創立五〇周年記念式典

令和七年一月二一日（金）午後二時開

式。

第二部について、一五期生の水橋研二氏には、オフイシャルに講演依頼中。費用についてPTA持ち。

同窓会定期総会

令和七年一月二一日（金）午後五時
開式 ホテルカデンツア東京フリージア

会員向けの發送作業の業者選定と内容：ミニカラーに依頼。

記念祝賀会

令和七年一月二一日（金）午後六時

開式

PTAと共催

内容の確認、月桂樹について、メニューを一部変更し使用することとした。その他

九 新役員選出について 補職人事

名誉会長が瀧本秀人校長から西澤博光校長に異動した。

十 今後の同窓会運営について

五〇周年事業のアルバムのデジタル化について

令和七年度第二回（通算六十五回）常任委員会議事要旨

事業報告

- 一 令和七年度第一回常任委員会報告
- 二 第四九回光陵祭参加

議事

一 第四八期卒業生への同窓会入会説明について

・卒業式が学校事情で、一週間当初計画より延期された。

二 卒業生への卒業記念品の贈呈について
卒業証書ホルダー（名入れ）学年の意向でベルベット 朱色の学年色とした。

- 三 同窓会からの在校生への支援について
創立五〇周年記念横断幕を掲出
月桂樹支援対応：今年度も草木の除草のみ七月一八日(金)に実施。
- 四 同窓会会報について
同窓会会報(第一四号)のPDFのHP化及び全会員宛の書面での郵送を完了した。
- 五 同窓会ホームページについて
[Sudare inc.] 2026年1月1日(日)から移行した。また常任委員会で、仕様・使用方法について役員向けに説明した。
会長からの持ち回り審議で、創立五〇周年定期総会・祝賀会の取材を委託した。
- 六 創立五〇周年事業について
令和七年一月二一日(金)午後 式典↓
同窓会定期総会↓祝賀会
費用 公費+私費PTA+私費同窓会
案内の発送 ミニカラーに委託し(発送数約一〇八〇〇通) 八月末までに完了
宛所不明での返信数 約三七三八通確認後、焼却処分予定
校旗作成 ムラタ 九月末までに完了
東京都への寄贈願も終了
記念品作成 グランドパワー 一月中旬までに完了
同窓会・PTAとの費用分担案について
定期総会・祝賀会
出席者数…定期総会 一九名、祝賀会

九六名

その他 五〇周年事業残務処理

- ・宛所不明者及び住所変更者の対応
 - ・卒業アルバムデジタル化
- 加藤の方で適宜対応していく。
(文責・加藤竜吾)

2026年度
第50回光陵祭は、
2026年
9月11日(金)～9月12日(土)
[一般公開はありません]
に予定されています。
今後の状況についての詳細は
高校のHPをご覧ください。

同窓会のHPが変わりました

<https://hikarigaoka-alumni.jp>



2026年度 人事異動(令和8年4月1日付)

転退者			転出校(課程)	転入者		前任校(課程)
副校長	大西 完国		調布北・副	副校長	横田 寛	大島海洋国際・副
地理	大杉 芳明		退職	地理	中野 寧月	新規採用
政経	赤嶺 道代		退職(浦添市立港川中学校)	政経	浅沼 一弘	三田
保健体育	宮本 克子		北園	***	***	***
英語	平尾 一絵		忍岡	英語	中田 知佳	中野工科
英語	山下 未央		練馬工科	英語	石崎 契	石神井